

# ばばだけ！ 広島サンダース

久原 大輝

SVリーグのレギュラーラウンドも最終盤を迎え、選手たちの疲労は心身ともにピークに差しかかっている。ここからの1試合、1セットが重みを増す。コンディショニングが勝敗の鍵を握る重要な要素となる。

その裏側でチームを支えているのが、アシスタントトレーナーの



アシスタントトレーナーの馬郷さん

## 勝利支える 元球児トレーナー

馬郷銀士ばじょうさん(29)。大阪府出身でPL学園高(大阪)で野球に打ち込み、甲子園出場を目指した経歴を持つ。トレーナーとしては治療院に勤めながら、ボブスレー、陸上チームの現場を経験し、今季からサンダースに加わった。

選手一人一人と真摯しんしんに向き合っている。コンディション管理に尽力する姿は、チーム内で厚い信頼を集めている。練習中には野球仕込みのフットワークでボール拾いにも奔走し、その献身ぶりは細部にまで表れている。私より年下ながら、気配りや目配りの行き届いた仕事ぶりには学ぶ点が多い。

当初はバレーボールの知識も乏しかったというが、今では他チームの選手まで把握するほど競技に没頭している。自らの時間を削り、選手が最高のパフォーマンスを発揮できる環境を整え続ける姿は、縁の下の力持ちだ。その存在の大きさを、サンディ(ファンネーム)の皆さまにもぜひ知っていただきたい。(広島Tマネジャー)